

帝人株式会社 ■ コーポレートコミュニケーション部

●東京本社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 TEL.03-3506-4055 FAX.03-3506-4150
●大阪本社 〒530-8605 大阪市北区中之島3丁目2番4号 中之島フェスティバルタワー・ウエスト TEL.06-6233-3413 FAX.06-6233-5040
●URL <https://www.teijin.co.jp>

2025年9月10日

炭素繊維事業における 初の「サステナビリティレポート」を発行

帝人グループにおいて、欧州で炭素繊維事業を展開するティジン・カーボン・ヨーロッパ社（ドイツ・ブッパタル市）は、このたび、炭素繊維事業における持続可能性への取り組みをまとめた「サステナビリティレポート 2024」を発行しました。本レポートでは、帝人グループのパーカス（存在意義）である「Pioneering solutions together for a healthy planet」に基づき、環境負荷の低減と循環型社会の実現に向けた取り組みを包括的に紹介しています。当事業において「サステナビリティレポート」を発行するのは今回が初です。

気候変動や資源制約が深刻化する中、炭素繊維は軽量・高強度という特性から、航空宇宙、一般産業、スポーツなど多様な分野で環境負荷低減に貢献する素材として注目されています。帝人グループでは、こうした社会的要請に応えるべく、炭素繊維事業におけるサステナビリティの取り組みを体系的に整理・発信することを目的に、今回のレポートを発行しました。

■ 「サステナビリティレポート 2024」の主な内容

・製品の環境貢献

航空宇宙・一般産業・スポーツ用途など環境負荷低減に寄与する分野の紹介。

・CO₂削減のロードマップ

炭素繊維事業における 2030 年までの CO₂排出削減目標と施策の紹介。

・環境配慮型の材料を原料に使用した炭素繊維製品ブランド「Tenax Next」

最大 35% の CO₂削減を実現するフィラメント糸「Tenax Next HTS45 E23 24K」およびデジタルプロダクトパスポート(*)に対応した短纖維「Tenax Next R2S P513 6MM」の紹介。

(*) 製品のトレーサビリティの追跡に必要な情報が記録されたデジタル証明

・国際認証の取得

ISO14001（環境マネジメントシステム）、ISO50001（エネルギー・マネジメントシステム）、ISO45001（労働安全衛生マネジメントシステム）などの取得状況の紹介。

【ご参考】 [「サステナビリティレポート 2024」](#)

帝人グループは、事業活動に伴う環境、社会への負の影響が最小限となるように努め、長期ビジョンである「未来の社会を支える会社」をより具体化した「地球の健康を優先し、環境を守り、循環型社会を支える会社」となることを目指します。

以上

【 本件のお問合せ先 】

帝人株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL: (03) 3506-4055